

② 議員発議

発議1号「ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価を求める意見書」

交通事故、スポーツ、落下事故、暴力など全身体への外傷等を原因として発症する脳脊髄液漏出症（減少症）によって、日常生活を大きく阻害する様々な症状に苦しんでいる患者の声が、全国各地から団体数多く寄せられていた。その後、平成18年に山形大学を中心に関連8学会が参加し、厚生労働省研究班による病態の解明が進んだ結果、平成28年より同症の治療法であるブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）が保険適用となった。

その結果、それまで高額な自費診療での治療を必要としていた患者が保険診療のもとにブラッドパッチ療法を受けることができるようになったが、脳脊髄液漏出症（減少症）の患者の中には、保険適用J007-2の要件に掲げられている「起立性頭痛を有する患者に係る者」という条件を伴わない患者がいるため、医療の現場では混乱が生じている。また、その後の研究で、脳脊髄液の漏出部位は1か所とは限らず、頸椎や胸椎部でも頻繁に起こる事が報告された。ここで、この頸椎や胸椎部にブラッドパッチ療法を安全に行うためには、X線透視下で漏出部位を確認しながらの治療が必要であるが、診療上の評価がされていない現状がある。

よって政府においては、上記の新たな現状を踏まえ、脳脊髄液漏出症（減少症）の患者への、公平で安全なブラッドパッチ療法の適用に向け、以下の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望する。

記

1 脳脊髄液漏出症（減少症）の症状において、約10%は起立性頭痛を認めないと公的な研究でも報告があることを受け、算定の要件の注釈として「本疾患では起立性頭痛を認めない場合がある」と加えること。

2 ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）の診療報酬において、X線透視を要件として、漏出部位を確認しながら治療を行うことを可能にするよう、診療上の評価を改定すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

発議2号「和歌山県電所建設計画の見直しに係る決議」

これまで和歌山市議会では、西防波堤沖埋立地に関し、1994年（平成6年）の「LNG火力発電所の立地に関する環境影響調査実施推進決議」を初め、西防波堤沖埋立地の利用に関する特別委員会を設置の上、議論を重ねてきた。

発電所建設による地元への投資効果、固定資産税等の財政収入、雇用効果等、多方面にわたる本市経済の発展と電力の安定供給による市民生活の向上を期待し、現在に至るまで、「LNG火力発電所建設促進に関する決議」等、同発電所の立地促進に関する決議を3度議決し、関西電力株式会社に対して4度の要望を重ねてきたところである。

ところが、このたび、関西電力株式会社は、電気事業を取り巻く環境を踏まえ、和歌山発電所建設計画を推進できる見通しが得られないことから、これ以上の休止状況を継続することは得策ではなく、同計画を中止し、和歌山市のさらなる活性化を目指し、2026年度を目途に当該地の一部を企業誘致エリアとして先行整備したい旨の発表が行われた。

このことを受け、和歌山市行政としても、新たな計画が動き出すことを歓迎し、今後、未来に向けたリーディング産業となるようなGX（グリーン・トランスフォーメーション）関連企業の誘致に向け取り組んでいきたいとのコメントも発表されたところである。

西防波堤沖埋立地をめぐる状況は、1980年（昭和55年）の埋立て開始以来、住友金属工業株式会社（当時）の工場沖出し中止、和歌山市と関西電力株式会社によるLNG火力発電所の誘致、建設計画というように、社会経済情勢の変化とその時代の波に翻弄されながらも、長年その利活用が二転三転し現在に至ったことは遺憾である。しかしながら、今後の将来予測が非常に困難であることを直視すると同時に、持続可能な社会へ向けた世界的潮流も看過することはできない。

よって、和歌山市議会としても、今後、時代に即したさらなる高度利用促進への再検討に入る時期に至ったと判断し、関西電力株式会社におかれては、主体性を発揮され西防波堤沖埋立地を将来に亘る本市発展の礎となる企業誘致エリアとして、早急に活用することを強く求めるものである。

以上、決議する。

③ 会派構成変更

昨年4月に初当選された維新所属の議員2名が、除名と離党勧告で党を追われ、12月21日定例会開会前日に私が所属する「創和クラブ」に入りました。結果、以下に掲げましたように、最大会派「創和クラブ」は、16名となりました。

和歌山市議会会派別議員名簿

★創和クラブ（16人）

◎ 中村 元 彦	新 古 祐 子	志 賀 弘 明	太 本 一
林 元 光 広	山 本 大 地	浜 田 真 輔	谷 謙 二
丹 羽 直 子	井 上 直 樹	芝 本 和 己	戸 田 正 人
古 川 祐 典	山 本 宏 一	北 野 均	遠 藤 富士雄
★公明党議員団（8人）			
◎ 数 西 風 草 世	堀 登 美 子	木 野 十 三	堀 松 本 子 郎
	園 内 浩 樹	奥 山 昭 博	

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	C11-3

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日

令和 6 年 2 月 9 日

支出額

146,990 円 (按分率)

支出内容

市政報告郵送代

備考

領収書

様

[別納引受] 20.0g
 区内特別基 (定) 314通 ¥22,922
 @73
 小計 ¥22,922
 第一種定形 20.0g
 @84 1,477通 ¥124,068
 小計 ¥124,068
 郵便物引受合計通数 1,791通
 課税計(10%) ¥146,990
 (内消費税等(10%) ¥13,362)
 非課税計 ¥0

合計 ¥146,990
 お預り金額 ¥146,990

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 登録番号 T1010001112577
 取扱日時: 2024年 2月 1日 10:17
 発行No. 240201A5371 端N85箱01
 通達先: 和歌山振止郵便局
 TEL: 073-423-2803

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	E4 - 3

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 6 年 1 月 29 日
支出額	175,800 円 (按分率 %))
支出内容	ホムランド-J作成費 保守作業 (R6.2月~3月分) ホムランド-J契約時 収入印紙代

備考 173,800 + 2,000 = 175,800

FamilyMart

和歌山市役所店
和歌山県和歌山市七番丁23番地

電話：073-435-4005

領 収 証

2023年 8月 3日

戸田正人 様

HP契約時 ￥2,000-

但し
非課税品
税抜商品額 528,253.000
消費税等 3.03 ￥0
消費税込 528,256.03 ￥0

上記正に領収いたしました。

<本証取扱い上のお願い>
財布等に入れ保管される場合、印字面を内側に折って保管して下さい。

☎ 3-8538

責No.007

領 収 書

発行日: 2024年 / 1月29日

見積番号: 

戸田 正人様

御中

下記正に領収いたしました。

エコビジネスソフトウェア株式会社

登録番号: T1120001675493

□大阪オフィス 〒530-0005 大阪市北区  3号


(大阪三井)

■和歌山オフィス 〒640-8221 和歌山市漢  号

(ワカヤマ)


金額: ¥158,000.-
 消費税額(10%): ¥15,800.-
 合計金額: ¥173,800.-




【担当】 氏名 

電話 

内 容	数 量	単 価	金 額	備 考
LP作成	1	150,000	150,000	
保守作業(2月~3月)	2	4,000	8,000	
以下 余白				
合 計			158,000	

〒640-

和歌山県和歌山市

戸田 正人


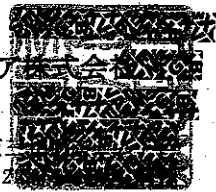
戸田 正人

様

拝啓 毎々格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
早速ですが、下記の請求書を送付いたしますので、
ご査収の上よろしくご手配いただきますようお願い申し上げます。

請 求 書

2024/01/31

 エコービジネスソフトウェア株式会社
〒530-0005
大阪市北区中之島2丁目3番33号 (大阪)
TEL: (06)4707-6464 FAX: (06)62

戸田正人


殿

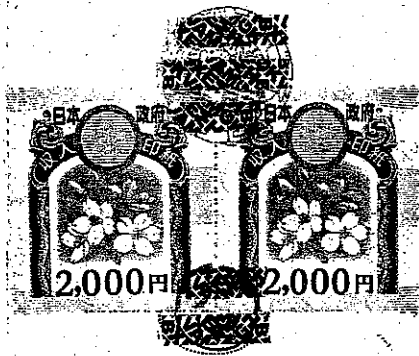
登録番号: T1120001075400

下記の通りご請求申し上げます。

件 名	備 考	数 量	金 額
LP作成 および 保守作業	T-38-644	一式	158,000
合 計			158,000
消費税(10%)			15,800
立 降 金			
ご 請 求 額			173,800

お支払期日 2024/02/29

お支払方法 振込 (りそな銀行 大阪営業部



システム開発請負基本契約書

戸田 正人（以下「甲」という）と、エコービジネスソフトウェア株式会社（以下「乙」という）とは、第1条に定めるシステム開発請負業務（以下「請負業務」という）について、委託・受託に関する基本的事項につき以下の通り契約を取り交わすものとします。

第1条（定義）

請負業務とは、コンピュータシステムの開発に関する次の業務をいいます。

- (1) システムの調査、分析、設計
- (2) 前項の調査、分析の結果を基にしたシステム改善、構築、運用保守に関する提案
- (3) 前項の提案内容を基にしたシステム改善、構築、運用保守業務
- (4) ドキュメント、マニュアル等の資料作成
- (5) ソフトウェアのインストール、データ移行等の設定
- (6) ソフトウェアの稼働、利用等に関する支援
- (7) 前各項に付帯するその他の業務

第2条（適用）

本契約は、本契約有効期間中に甲乙間で締結される一切の請負契約（以下「個別契約」という）に適用されるものとします。但し、個別契約で別段の定めがなされたときは、その定めを優先するものとします。

第3条（個別契約）

個別契約は、当該請負業務の内容、仕様、納期、納入物件、納入場所、請負金額、支払条件などを明記した「注文書・注文請書」を甲乙間で取り交わすことにより成立するものとします。

第4条（事業主責任）

乙は、請負業務の完成について、事業主としてのあらゆる責任を負うものとします。

第5条（実施要員）

乙は、甲が要請した場合、個別契約ごとに請負作業に従事する技術者の名簿及び各人の業務経歴書を提出するものとします。又、技術者に変更があった場合は、速やかに甲に通知するものとします。

第6条（実施指図）

乙は、甲所定の作業仕様書又は口頭にて指示する内容（以下「実施指図」という）に基づき請負業務を実施し、完成させるものとします。甲は、実施指図に変更が生じた場合、乙と協議の上変更することができるものとします。

- (3) 取扱責任者は、本覚書に定める事項を遵守するとともに、従業員にこれを理解・遵守させるために必要な教育を施す責任を負うものとします。
- (4) 取扱責任者は、本覚書に定める事項を遵守することを確認する誓約書を従業員から取得し、甲が求めた場合は、その写しを提出するものとします。

第6条 (安全性の確保)

乙は、善良なる管理者の注意をもって取得個人情報を管理する義務を負うものとし、取得個人情報が記録された情報処理システムに対する不正アクセス、破壊、改ざん、または乙の取得個人情報の紛失、漏洩等の危険を防止し、取得個人情報の必要かつ適切な管理を行う合理的な安全対策を講じるものとします。

第7条 (管理状況の報告・立入検査)

甲は、乙の取得個人情報の管理状況について、その必要に応じ、乙の書面による報告を求めることができるものとし、乙は速やかにこれに応じるものとします。又、甲は乙の取得個人情報の管理状況を調査するため、乙にいつでも立ち入り検査を実施できるものとし、請負業務及び委託業務に関わる原票を閲覧しまたは持ち出すことができるものとします。この場合、乙は甲の調査に協力する義務を負うものとします。又、該当個人情報の所有者である甲の顧客から、立ち入り検査に同行を求められた場合、甲は必要に応じ許可し、乙はこれに応じるものとします。

第8条 (個人情報の返還・消去)

乙は、取得個人情報を当該請負業務及び委託業務が終了、解約、解除され、もしくは甲が返還を求めた場合は、直ちに返還するものとします。取得個人情報が電子情報である場合は、サーバ、パソコン等の記憶装置から復元不可能な方法で消去するものとします。又、甲が求めた場合は、消却証明書を甲に提出するものとします。

第9条 (事故発生時の処置)

乙は、取得個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩等の事故が発生した場合には、直ちに甲に報告するとともに、本人からの苦情への対応等を甲と協議し、甲の指示に従って適切な措置を講じるものとします。又、乙は発生した事故の再発防止策について検討し、甲と協議のうえ決定した再発防止策を乙の責任と費用負担で講じるものとします。

第10条 (損害賠償)

前条の規定にかかわらず、乙の責に帰すべき事由により、取得個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩等の事故が発生し、甲が第三者から請求を受け、または第三者との間で紛争が発生した場合には甲および乙は誠意をもって協議を行うとともに乙の費用負担でこれらに対処するものとします。

この場合、甲が損害を被ったときは、乙は甲に対して当該損害を賠償しなければならないものとします。

第11条 (有効期間)

本覚書は、基本契約の終了時まで有効とします。但し、第3条の規程は、本覚書終了後といえども有効に存続するものとします。

第12条（規定外事項）

本覚書に定めない事項について疑義が生じた場合は、甲乙双方が協議の上、誠意をもって解決にあたるものとします。

本覚書成立の証として本書1通を作成し双方記名捺印の上、甲が原本を保有し、乙はこの写しを保有するものとします。

以上

令和5年8月3日

甲 和歌山県 [redacted]
和田正人

乙 大阪市北区中之島2丁目3番33号
エコービジネスソフトウェア株式会社 [redacted]
代表取締役 [redacted]

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	F6 - 3


項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 5 年 12 月 5 日
支出額	220,500 円 (按分率 %)
支出内容	ハガキ代

備考

領 収 書 JP 郵便局

(住所氏名)		領収内訳		
井上直樹 様		現金	220,500 円	
領収金額	千	220	円	
	百	50	円	
	十	0	円	
内訳		8%	(内消費税) 円	
		10%	(内消費税) 円	
		非課税	220,500 円	
(販売等内訳)		種類	1 通の料金	
切手	円	通数	割引額	
葉書(年賀・年賀以外)	220,500 円	通	円	
収入印紙	円	領収日付印		
販売品	円	取扱局	和歌山中央郵便局 郵便局	
別納料金	円	担当者印		
料金計器予納金	円	5.11.28		
上記のとおり、領収いたしました。		2023 年 11 月 28 日		
日本郵便株式会社		12-18		
〒100-8792 東京都千代田区大手町二丁目3番1号				
登録番号：T1010001112577				
お問い合わせ電話番号				
0570-072-528				

ユ07001 (2023・SCP)

金額を訂正したものは無効です

領収書等貼付欄

井上なおき市議会レポート

令和5年度9月議会が閉会致しました。和歌浦御手洗池公園前道路整備について、台湾との交流について和歌山市役所建替えについての一般質問を致しました。和歌山市議会は台湾高雄市議会又台南市議会との賞賛を踏まえて、文化、経済、観光、人的交流などを少しづつではありますが深めてまいりました。残念ながら3年前の新型コロナウイルスによる渡航禁止などでその歩みはゆっくりとなりましたが、日台友好和歌山市議会議員連盟の活動はコロナウィルス明けから、以前以上に活発に活動しております。平成30年度和歌の浦地区都市再生整備計画～「絶景の宝庫・和歌の浦」の歴史・景観を地域の誇りと活力につなげるまちづくり～と題しまして計画が進んで参り、御手洗池公園前道路の一部は完了いたしました。その和歌の浦地区都市再生整備計画の中で和歌浦御手洗池公園前道路整備について質問いたします。この工事を進めていくまでに地元又関係者各所との説明会は何回行われましたか？又その中でどの地元又関係者各所からの問題点改善点などはどのようなものがありましたか？一般的に問題点が解消されなくても事業は遂行して行くのですか？市本庁舎建替え又移転について質問いたします。和歌山市役所本庁舎の耐用年数はあと何年ですか？又市本庁舎の長寿命化計画などは考えてあるのですか？との質問を致しました。1つ私の提案ですが、和歌山市役所を旧市民会館跡地に移転。旧市民会館の広さも約2882坪ありいまの本庁舎・東庁舎・駐車場・城前広場（旧紀陽銀行跡地）など含めて約3300坪で本庁舎又東庁舎などを旧市民会館に市役所全体を移転しても、面積的にも問題ないと考えます。又今の本庁舎・東庁舎・駐車場・旧紀陽銀行は民間に50年の借地権つけ又10年更新をつけて70年後には市役所建て替え時に返していただき又市役所の移転場所として考えはいかがでしょうか？との提案を致しました。和歌浦の道路改善・台湾との交流について今後も取り組んでまいります。又市庁舎建替えについても引き続き質問してまいります。 和歌山市議会議員 井上 直樹

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	F11-3

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日

令和 6 年 3 月 11 日

支出額

189,000 円 (按分率 %))

支出内容

ハガキ代

備考

領収書

様

[販売]
 通常葉書インク (63円)
 63円3,000枚 ¥189,000

 小計 ¥189,000

 課税計(10%) ¥0
 (内消費税等(10%) ¥0)
 非課税計 ¥189,000

 合計 ¥189,000
 お預り金額 ¥190,000
 おつり ¥1,000

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 登録番号 T1010001112577
 取扱日時: 2024年 3月 7日 15:20
 発行No. 240307JJ1467 端N88箱02
 連絡先: 和歌山中央郵便局
 TEL: 0570-072-528

井上なおき市議会レポート

令和6年2月議会が閉会致しました。本年度1月1日に発生した能登半島地震においては、住宅の倒壊をはじめ甚大な被害をもたらしました。南海トラフ地震による被害が想定される本市においても喫緊の課題であることから、今後更に防災・減災のための対策を加速させていくことが急務であると考えています。何よりも市民の命を確実に守るべく、今回の消防局の派遣等において得られた知見や新たに目えてきた課題も踏まえて対策を検討し、災害に対する備えを着実に強化してまいります。又8年以上に渡り長期化してきたコロナ禍に加え、戦争による資材不足等の影響を受け、物価高騰の煽りが市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼしています。市民の皆様は「生活」と「安心」を守るための予算については迅速かつ確実な執行をすようにつきかりと取り組んで参ります。一方で、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に引き下げられて以降、大規模なイベントや地域における活動が復活し、民間の動きがより活発化するなど、まちの至る所で前向きな熱意が感じられる機会が増えてきました。又、国全体に目を向けてみても、DX・GX投資の活発化や企業の国内回帰、新技術の急激な普及など、地方創生に向けた時代の転換点ともいえる大きなうねりが生じています。こうした流れを追い風として、本市の魅力や球心力をこれまで以上に高める取り組みを推進する為、更にスピード感を持って組織横断的に施策をてんかひし、迅速かつ着実に実行していくことで、地方創生による人口の社会増に向け邁進して参ります。

和歌山市議会議員 井上直樹

領収書

様

【販売】
通常葉書インク (6.3円) 500枚 ¥31,500
小計 ¥31,500

課税計 (10%)
(内消費税等
非課税計) ¥0
¥0
¥31,500

合計 ¥31,500
お預り金額 ¥35,000
おつり ¥3,500



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 8月 22日 9:19
発行No. 230822J4887 端N70箱02
連絡先: 和歌山狐島郵便局
TEL: 073-455-4590

領収書

様

【販売】
通常葉書インク (6.3円) 500枚 ¥31,500
小計 ¥31,500

課税計 (10%)
(内消費税等
非課税計) ¥0
¥0
¥31,500

合計 ¥31,500
お預り金額 ¥32,000
おつり ¥500



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 8月 22日 9:26
発行No. 230822J4646 端N41箱02
連絡先: 和歌山北島郵便局
TEL: 073-455-4289

領収書

様

【販売】
通常葉書インク (6.3円) 500枚 ¥31,500
小計 ¥31,500

課税計 (10%)
(内消費税等
非課税計) ¥0
¥0
¥31,500

合計 ¥31,500
お預り金額 ¥32,000
おつり ¥500



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 8月 22日 9:45
発行No. 230822J5878 端N99箱01
連絡先: 和歌山友田郵便局
TEL: 073-423-2815

皆様こんにちは。いつもご支援を賜り
誠にありがとうございます。



- ◆今期は引き続き「国民健康保険運営協議会」の市及び県会長、「後期高齢医療広域連合」の市の代表議員を務めさせて頂いています。
- ◆「地震等災害対策特別委員会」委員にもなりましたので、本市の防災対策をこの機会に精査します。
- ◆「児童発達支援センター」も4月に開園し、現在は立ち上げとは別の形で関わらせて頂いています。
- ◆併せて「児童養護施設」にも週二日を目途に関わり、子どもたちの生活全般の諸問題に取り組んでいます。
- ◆「精神障害者施設での活動」、「高齢者福祉の仕事」に加え、最近では「児童福祉」にも大きく関わる機会を頂き、普段の業務と共に各種課題に取り組んでいます。
- ◆普段の市議会の一般質問、委員会審査等は「市議会HP」にてぜひご覧下さい（私は厚生委員会です）。
- ◆また、「ミニ集会」「勉強会」を開催致します。お気軽にお問い合わせ下さい。
- ◆「陳情」、「要望」は随時受付中です。

和歌山市議会議員 芝本 かずき / 介護福祉士・精神保健福祉士

連絡先：和歌山市議会創和クラブ 435-1115

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	H8 - 3

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日 令和 5 年 10 月 3 日

支出額 88,000円 (按分率 %)

支出内容 市政報告印刷代

領 収 証

創和クラブ丹羽直子様

令和5年10月3日

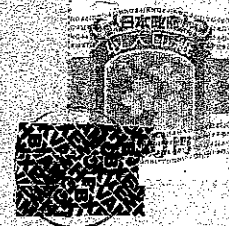
金額	¥88,000
----	---------

お買上額	
消費税額	

但し 市政報告印刷代
上記金額正に領収致しました

中和印刷株式会社

〒640-8225 丁目53
4411(代)



和歌山市議会 市政報告

和歌山市議会議員
創和クラブ
にわ直子

令和5年5月26日和歌山市議会副議長に就任いたしました。
活力と魅力あふれる住みやすいまちづくりを進め、市政発展の為、誠心誠意努
めてまいります。

活動報告

和歌山県下9市議会へ議長、副議長就任挨拶訪問致しました。

防災情報共有と広域連携の必要性や市民に分かりやすく効率的で迅速な
議会運営のための議会ICTに向けての取り組みや地域課題の解決、地域資
源の活用等において意見交換を行いました。

今後起こりうる南海トラフ地震での本市課題やひらかれた議会発信また
行政課題が山積する本市の解決に向けて取り組んでまいります。

新宮市令和5年度和歌山県市議会議長会第1回総会

懇親会では全体的な投票率の低下や地域課
題の提言、協議事項は地域課題や市民ニーズ
の把握、政策形成能力の向上、市民が実感で
きる政策提案を目標と定め議会主導による解
決策を目標とした研修会の開催について提案
され承認の運びとなりました。

ボランティア活動として第2、4金曜日夜9
時ぶらくり丁に集合しJR和歌山駅周辺を巡回
し夜遅くまで外出している若者らに声を掛け
青少年育成に取り組んでいます。

これらの活動を通じて地域課題の解決に向
け取り組んでいます。

教育問題、高齢者福祉、障害者支援、
スポーツ振興、環境問題等
様々な課題に取り組んでいます。



リッ子モント姉妹都市との植樹祭



和歌山市議会議員 丹羽直子

創和クラブ
発行：丹羽直子

〒640-8511 和歌山市七番丁 23-1 携帯電話：090-9522-1111 令和5年10月

領収書等貼付欄

和歌山市議会
市政報告

和歌山市議会議員
創和クラブ
にわ直子

令和5年5月26日和歌山市議会副議長に就任いたしました。
活力と魅力あふれる住みやすいまちづくりを進め、市政発展の為、誠心誠意努
めてまいります。

活動報告

和歌山県下9市議会へ議長、副議長就任挨拶訪問致しました。
防災情報共有と広域連携の必要性や市民に分かりやすく効率的で迅速な
議会運営のための議会ICTに向けての取り組みや地域課題の解決、地域資
源の活用等にむけて意見交換を行いました。
今後起こりうる南海トラフ地震での本市課題やひらかれた議会発信また
行政課題が山積する本市の解決にむけて取り組んでまいります。

新宮市令和5年度和歌山県市議会議長会第1回総会
懇親会では全体的な投票率の低下や地域課
題の提言、協議事項は地域課題や市民ニーズ
の把握、政策形成能力の向上、市民が実感で
きる政策提案を目標と定め議会主導による解
決策を目標とした研修会の開催について提案
され承認の運びとなりました。



リッチモンド姉妹都市との植樹祭

ボランティア活動として第2、4金曜日夜9
時ぶらくり丁に集合しJR和歌山駅周辺を巡回
し夜遅くまで外出している若者らに声を掛け
青少年育成に取り組んでいます。
これらの活動を通じて地域課題の解決に向
け取り組んでいます。



丹羽直子

教育問題、高齢者福祉、障害者支援、
スポーツ振興、環境問題等
様々な課題に取り組んでいます。

創和クラブ
発行 丹羽直子

〒640-8511 和歌山市七番丁23 携岸 令和5年10月

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	I 5 - 3

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 6 年 2 月 27 日
支出額	74,580 円 (按分率 50%)
支出内容	ホ-4A0-ジ 運営費 (2023年4月~2024年3月分)

備考 $149,160 \times 0.5 = 74,580$

領収書

中谷謙二様

発行日: 2024/01/19
領収書番号: 20240101001

合計金額	149,160 円
------	-----------

但 ホームページ運営費(2023年4月~2024年3月分)として
上記正に領収いたしました。

小計	135,600円
消費税	13,560円
(内訳)	
○%対象	135,600円(消費税 13,560円)



株式会社ジェイコス
登録番号:T9011001047062



〒150-0001
東京都渋谷区神宮前1丁目11-11
グリーンファンタジアビル7階
TEL: 03-6739-3001
FAX: 03-6774-7335

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙


会派名	創和クラブ
整理番号	J 13 - 3

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 6 年 3 月 25 日
支出額	35,450円 (按分率 %))
支出内容	市政報告書 印刷代

備考

領 収 証	
和歌山県議会 創和クラブ 浜田真輔様	
領収金額	¥ 35,450 円
上記金額正に領収致しました 但し 印刷代	
2024 年 3 月 22 日	
内訳	
税率	税抜金額 31,950 円
10 %	消費税額等 3,500 円
立替金	
<input checked="" type="checkbox"/> 現金・小切手・手形・振込・その他 ()	
株式会社 創和クラブ 〒640-8411 和歌山県和歌山市... TEL: 073-453-5700 (代) FAX: 073-453-5522 登録番号: T7170001002105	
振替印 	

和歌山 市政報告

日本国内では、本年1月1日に発生した能登半島地震で多数の死傷者を含め、甚大な被害をもたらされました。

国外に目を向ければ、長期化するウクライナ侵攻やガザ地区での紛争と天災、人災と国内外で多くの不幸が積み重

なっています。また国内経済でも物価高騰が国民生活に重苦しさを与えています。

これらの不安定な社会現況が、私達に不安や懸念を増幅させ、安心して安定した先行きを見通せなくしています。

私達が暮らすこの和歌山市でも、グローバル社会の中で国内外の影響は避けられません。その現況の中で、後世に価値ある和歌山市を着実に引き渡すために、グローバルな視野を持ち知恵と行動力で責任ある政治をしなければならぬと私は思います。

和歌山市民の皆さんに、「頼れる市政」だと感じて頂けるよう、未来指向の政策と対応力のある行政でこの和歌山市の笑顔あふれる「新時代」への扉を開きたいとの思いで努力し続けて参ります。

和歌山市議会 創和クラブ

浜田真輔

公営企業会計予算
415億361万円

一般会計予算
1,502億3,039万円

令和6年度
当初予算合計
2,878億4,604万円

特別会計予算
961億1,204万円

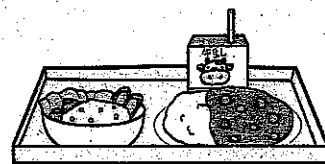


令和6年度の 主要事業について

子育て支援
としては



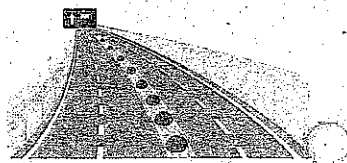
- 小学校給食費無償化を令和6年度も継続
- 中学校全員給食を令和8年度運営開始と無償化を実施予定
- 若竹学級(学童保育)待機児童ゼロへの取り組み



主要幹線
道路網の
整備としては



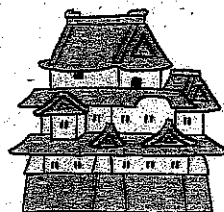
- 和歌山環状北道路
(京奈和道と第二阪和国道を結ぶ道路)の推進
- 和歌山北インターのフルインターチェンジ化
- 都市計画道路の整備(有本中島線、今福神前線)



まちなか整備
としては



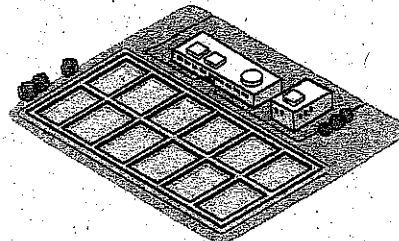
- JR和歌山駅エリア再開発
- 和歌山城の魅力向上
- 地域バスへの支援
- 空き家対策推進



ライフラインの
安定と強化
としては



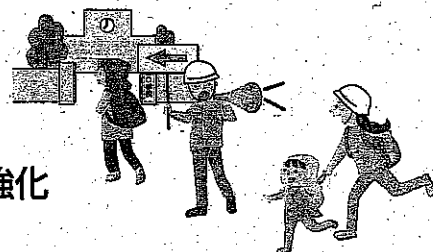
- 紀ノ川横断送水管の複線化
- 六十谷浄水場再整備及び
新浄水場建設への取り組み
- 老朽化した排水管路整備



災害対策
としては



- 生活関連道路の保全対策
- 避難所となる学校の予防改修及び
屋内運動場の冷暖房の設置
- 豪雨対策として雨水排水ポンプの機能強化
及び整備(亀の川雨水ポンプ場など)



その他、将来を見据えた課題、例えば「子育て及び少子化対策」「IT・AI・自動運転社会の先取り」「子供たちの将来を考えた教育のあり方」「農業、漁業の振興」「福祉政策の充実」等、今後取り組むべき課題は、沢山あります。今私達は、社会変化の大きな岐路に立っています。これからは、進むべき道を積極的に真摯な議論をして、魅力溢れた和歌山市を創る為に、全力で挑戦し続けたいと考えています。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	J14 - 3

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 6 年 3 月 27 日
支出額	261,739 円 (按分率 %)
支出内容	市政報告書 折込代

領 収 証

和歌山市議会 創和クラブ 浜田真輔 様

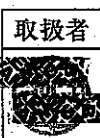


金額 ¥261,739-

但し 3/29 折込代

上記金額正に領収致しました

令和6年3月26日



本証に社印及取扱者印
なきものは無効です

Advertisi
株式会社 総合広宣

〒640-8133 和歌山県和歌山市7丁目20-2
Tel.073-422-7097 FAX.073-422-2118

登録番号:T1170001016069

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	K6 - 3

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 6 年 3 月 27 日
支出額	699,572 円 (按分率 %)
支出内容	市政報告書 (印刷代, 郵送代)

備考

領収書等貼付欄

領 収 証

和歌山市議会会館和777 中村元彦 様 令和6年3月27日

金額	¥	6	9	9	5	7	7
----	---	---	---	---	---	---	---

10%対象 304266

消費税額 30426

立替金 364880



但し市政報告印刷代、発送代として
上記金額正に領収致しました

中和印刷紙器株式会社



内訳

- 現金 / 相殺
- 小切手 / 値引
- 手形 /

〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53

電話 073(431)4411(代)

登録番号 T2170001002118

担当者



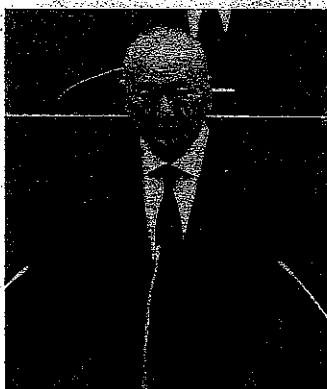
※社印・担当者欄に押印(あるいは記名)のないもの及び金額訂正のあるものは無効です。

未来ある子どもたちのために 活力ある和歌山市に！

和歌山市 令和6年度 —予算と主要事業の概要—

和歌山市議会議員 中村 元彦

〒640-8511 和歌山市七番丁23 和歌山市議会 創和クラブ



ごあいさつ

本年元日に発生した能登半島地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました方々にお見舞いを申し上げます。また一日でも早く復興され日常が取り戻せますようにご祈念をいたします。

過去の自然災害並びに、この度の震災においても自然の猛威に対して脅威を感じざるをえません。

また、新型コロナウイルス感染症の分類がインフルエンザと同等の5類に分類されましたが、完全に根絶できる兆しもなく、変異を重ねながら未だに全世界ではびこっています。

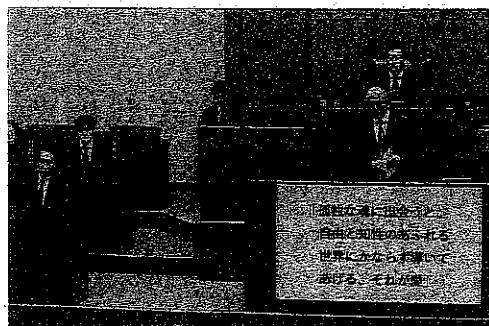
私は常々、人類を創造した地球・自然との共生をと考え生活をしておりますが、新型コロナウイルス感染症罹患もそうなのですが、自然災害においても、人の善悪また性別年齢に関わらず、地球は何の付度することなく、我々の生命・財産を奪ってしまうのであります。本当に無常を感じるところであります。

私は、哲学者でも宗教家でもないですが、やはり一日一日を大切に生きること自分のできることは精一杯やるということと、生かされているということへの感謝を忘れずに一日を終えることを日々実践していければと考えています。

それでは、令和6年度主要事業(概要)を、以下、詳細図でお知らせいたします。

プロフィール

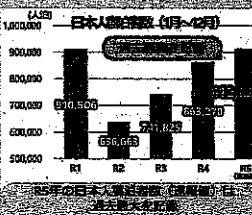
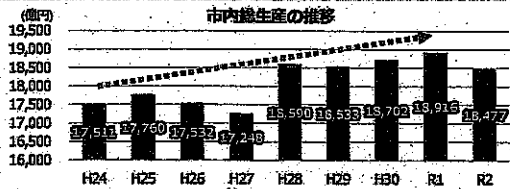
- ・昭和37年(1962年)、和歌山市小雑賀に生まれる
- ・宮前小学校卒業
- ・東和中学校卒業
- ・智辯学園和歌山高等学校卒業
- ・近畿大学商経学部商学科卒業
- ・会社役員
- ・NPO法人 若鷺会 理事長
- ・社会福祉法人 基麟会 理事
- ・社会福祉法人 虎伏学園 理事
- ・社会福祉法人 親和園 評議員
- ・一般社団法人 和歌山県産業資源循環協会 顧問
- ・和歌山ポイズ/キングタイガース 顧問
- ・和歌山市議会議員(3期目)
- ・議会運営委員会 委員長
- ・自由民主党和歌山県和歌山市支部連絡協議会 幹事長
- ・自由民主党和歌山市議団 会長
- ・創和クラブ 幹事長



本市の現状と課題 -これまでの取組の成果①

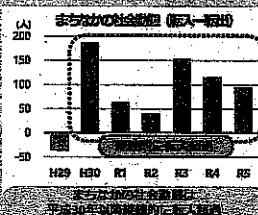
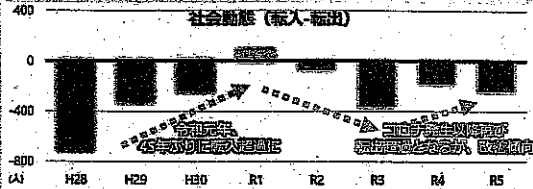
第1期・第2期和歌山市まち・ひと・しごと創生総合戦略による地方創生の取組の推進

安定した雇用を生み出す 産業が元気なまち



稼ぐ観光・
ソーイングを
推進

住みたいと置かれる 魅力があがるまち



公共施設の耐震性を確保しつつ
まちなかで賑わいの拠点を創出

本市の現状と課題 -これまでの取組の成果②

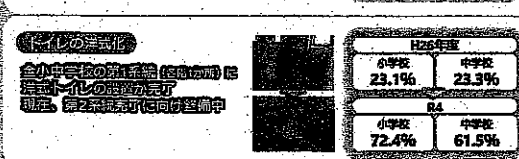
第1期・第2期和歌山市まち・ひと・しごと創生総合戦略による地方創生の取組の推進

子供たちが いきいきと育つまち

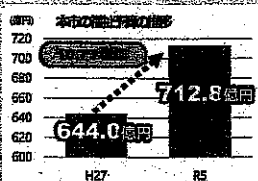
子ども医療費の無償化を拡充し
子育て世帯の経済的負担を軽減



安全・安心な教育環境の整備を推進



誰もが安心して 住み続けられる持続可能なまち



高齢者・障害者支援や
子育てなど福祉に関する
取組を推進

日常的に利用される生活関連道路の
整備に係る取組を推進

R4・R5
市域内の道路延長率
41.3% (2021年)

令和6年度当初予算のポイント

DX・GX投資の活発化や新技術の普及など、社会の変化を追い風としながら人口減少の危機を乗り越え、発展し続ける未来への総合戦略を打ち出すことにより
地方創生の取組を更に前へ

誰もが安心して
暮らせる優しいまち

ふるさとで
学び働けるまち

子供たちが
いきいきと育つまち

県都として
活かにあふれたまち

令和6年度当初予算
地方創生による人口の社会増に向けたラストスパートの予算

災害に対する備え -地震・津波に対する備え①

南海トラフ地震等による地震・津波への備えとして、総合防災対策の推進において、得られた知見や新たに発見された課題を踏まえ、住宅の耐震診断、避難所としての活用空間となる期間を併行して行うための取組への支援、新たな備えをすることとなる避難所となる学校の予防改修等を推進する。加えて、災害発生後の緊急輸送ルート確保のための道路沿線の体制強化を図ります。

地震から身を守る

● **住宅の耐震診断・耐震化の自己負担費用を軽減(継続)** 151,220千円 **住宅政策課**

診断、設計・改修等の各段階での耐震化を推進

※各段階には、一定の条件あり

Step 1 耐震診断

木造住宅で一定の条件を満たしたものを
無料で耐震診断士を派遣

非木造住宅で一定の条件を満たしたものを
耐震診断費を助成(最大8万9千円)

※診断の結果、耐震性が低い場合

Step 2 耐震化

耐震改修や耐震補強に伴う設計費・工事費の助成(最大116万8千円)

※一定の条件を満たした場合は
リフォーム工事費の助成(最大10万円)

耐震ベッド・耐震シェルター設置費の助成(最大26万8千円)

- **家庭でできる地震対策の推進** **地域安全課**
- ・家具転倒防止用の固定金具取付(継続) 2,495千円
 - ・感震ブレーカー設置費の助成(継続) 700千円

- **不良空家の除却費用を助成(拡充)** 31,000千円 **空家対策課**
- 財産管理人の申立が必要で所有者不明不良空家に対する助成を新たに追加
 助成対象者：所有者不明建物を解体する方(個人・自治会等)

津波からの避難

- **避難所(学校)の予防改修等** 1,566,091千円 **教育施設課**
- 避難所である学校の屋上防水などの予防改修や外壁改修を実施し、安心安全な避難所を整備
- ※外壁改修・屋上防水は2024年度まで実施
 予防改修・外壁改修は2025年度まで実施

- **震度感知式鍵ボックスの案内板設置による周知(新規)** 677千円 **総合防災課**
- ※震度感知式鍵ボックスは2024年度に設置済み
 震度感知式鍵ボックスの案内板設置

断水への備え

- **緊急時用ろ過装置車を導入** **総合防災課**
- (新規) 11,440千円
- 断水時にプール等の水をろ過し、生活用水を確保

道路沿線の体制強化

- **関係機関、関係団体との連携強化(継続)** **道路管理課**
技術管理課
- 県道路管理協議会と連携し、関係機関と円滑な調整を実施するとともに、迅速かつ的確な道路沿線作業が実施できるよう関係団体等との協力体制を強化

災害に対する備え -事前準備の充実・強化②

あつちのまちに備えるためには、事前準備の徹底が必要となるため、迅速かつ確実な災害復旧情報の伝達手段の強化、定期的な訓練の実施、備蓄・受援体制の充実、備蓄品・物品等の計画的な増加、3D都市モデルを活用した防災意識の向上支援等により、あつちのまちから災害に対する備えを完備し、万全な状態で災害に備える安全・安心な社会の実現を目指します。

情報伝達手段の強化

- **防災ラジオの貸与** 地域安全課
(拡充) 9,962千円
 令和5年度の貸与条件を緩和し、最大1,000台貸与



- **災害情報伝達手段の強化** 総合防災課
(拡充) 20,524千円

防災行政無線その他情報伝達に係るシステム機器の維持管理に加え、災害発生時の災害関連情報を地図上に一元的に可視化し、市のHPやSNSで発信

発信する地図のイメージ



防災意識の向上支援

- **都市空間情報デジタル基盤の活用** 都市計画課
(拡充) 9,900千円
 災害リスクを直感的にわかりやすく可視化した3D都市モデルの活用を推進に加え、新たなユースケースを開発

3D都市モデルのイメージ



- **事前復興計画に基づく復興事前準備の推進と周知** 総合防災課
(継続) 58千円

受援体制の充実

- **受援計画の見直しによる受援体制の充実(新規)** 総合防災課
 他都市等からの人的、物的支援を円滑に受け入れられるよう受援計画の見直しを図る

備蓄品の整備

- **災害時用備蓄品の整備(継続)** 地域安全課
5,856千円
 大規模災害時に備え、食料や飲料水等を計画的に備蓄

- **避難所等への物品等の整備(継続)** 総合防災課
10,829千円
 下水道直結型仮設トイレ、その他避難場所運営物品等の整備、維持管理

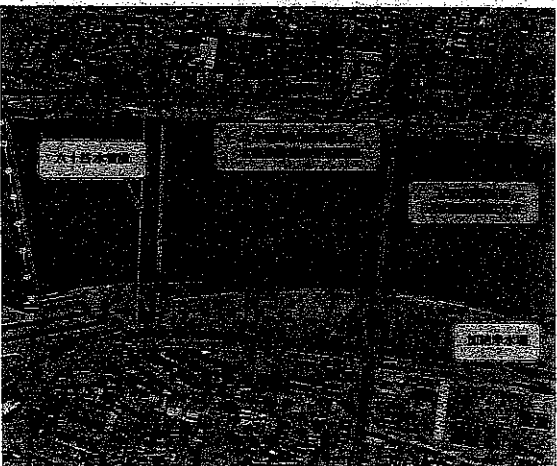
訓練等の充実・強化

- **災害対応訓練の充実強化(拡充)** 総合防災課
591千円
 災害対策本部訓練、避難所運営訓練、水防訓練をはじめ、大規模津波防災総合訓練や職員参集訓練など計画的な訓練を推進

- **個別避難計画の作成(継続)** 高齢者・地域福祉課
(継続)
 災害時に自力避難が困難な方の名簿提供を通じ、地域の共助による避難支援等を推進するため、個別避難計画を作成

ライフラインの安定化

この川北地区の安定供給、災害時のライフライン確保のため、令和5年度から実施している他の川北地区の送水管の複線化を促進する。令和5年度から実施している他の川北地区の送水管の複線化を促進する。令和5年度から実施している他の川北地区の送水管の複線化を促進する。



安定給水の確保

水道企画課

- **紀の川北部地域への安定供給**

- ・ **紀の川横断部送水管の複線化**

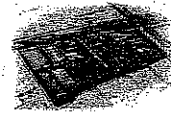
(継続) 69,018千円

令和6年度 実施設計完了

令和7年度 工事着手

令和9年度 完成(予定)

引き続き、紀の川北地区への安定供給と自然災害に備えるため、北部浄水場の建設を計画
 事業期間 令和10年度～令和20年度(予定)



- **六十谷浄水場(工業用水道)再構築にかかる基本設計** 水道企画課
(新規) 27,683千円

工業用水道の安定供給を図るため、老朽化施設の耐震化を含めた更新及び統廃合に向けた基本設計(令和6年度～令和8年度予定)を実施

管路の耐震化

管路整備課

- **配水管路整備(拡充)** 管路整備課
2,763,939千円

老朽化した配水管の更新、耐震化、各水系間の相互連絡管等の整備

令和5年度当初予算に比し、約4.2億円増(約18%増)

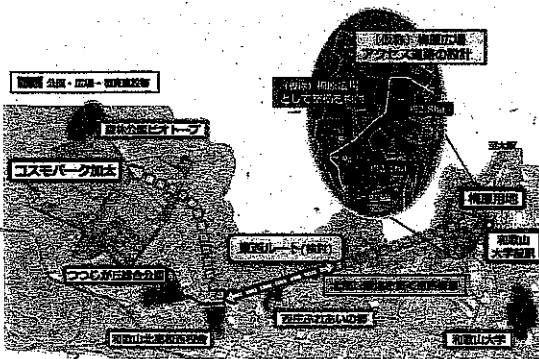
災害に備えた道路の整備

災害に備える防災インフラの確保のため、災害に強い高台エリアの施設や住宅地の確保や道路整備を進めます。また、災害への備えとして、緊急車両などが円滑に通ることができるよう緊急避難路の整備や狭い道路の拡幅を行うなど、市民の命と生活を守るため、道路整備を進めます。

●災害に強い高台エリアの道路整備の検討

災害時における西脇山口線のリダンダンシーの確保等、防災に寄与する道路の計画及び事業化に向けた調整を行う

- 北部丘陵地の道路計画（東西ルート）検討（継続）道路政策課
- (仮) 梅原広場アクセス道路の設計（新規）27,100千円道路政策課
河川港務課

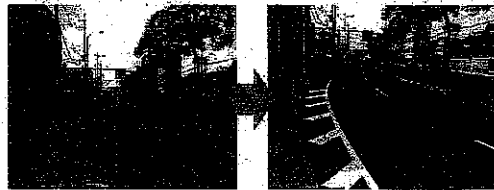


●緊急避難路の整備（継続）29,000千円 道路管理課

災害時における緊急車両等の通行を円滑にするため、側溝や水路を暗装化して道路幅員を拡幅

●生活関連道路の保全（継続）1,161,097千円 道路建設課 / 道路管理課

災害の発生を未然に防ぎ、安全で快適な道路環境を確保するための舗装修繕等の実施を大幅に拡充し、併せて交通事故を未然に防止するための交通安全施設の新設、補修等を実施



●狭い道路拡幅整備費の助成（継続）1,200千円 建築指導課

安全な住宅街地の形成に加え、災害時の避難路としても利用できるように狭い道路（建築基準法第42条第2項に規定する道路）の拡幅後退部分の舗装整備に係る費用を助成

高齢者・障害者の生活安心サポート

高齢者が外出しやすくなるよう、公共交通機関の確保や、市内の移動の安全性を高めるため、高齢者の移動の確保や適切なサービス利用に向けた取り組みを実施し、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを目指します。

生活安心して暮らせる社会づくり

●高齢者に対する外出支援 高齢者・地域福祉課

- 和歌山県高齢者利用70おでかけ回数券の導入（新規）5,000千円
70歳以上の高齢者に利用区間に関係なく利用できる10枚綴りの回数券を1,000円で販売
- 元気70バスの交付（継続）104,405千円
70歳以上の高齢者に、市内路線バスを1回100円乗車できるバスカード、もしくは、市営5か所で割引になる駐車場利用券いずれかと公衆浴場利用回数券を交付



●高齢者の見守りサービス 高齢者・地域福祉課

- ひとり暮らし高齢者の見守りシステム（新規）21,552千円
ペンダント型送信機の貸与や人感センサーの設置により、非常時に警備会社の職員が駆け付けられる体制を構築
- IoT/ICTを活用した見守り（継続）212千円 地域包括支援課
事故の未然防止、事故の負担軽減のため、見守り端末を3か月間無料で貸与

- 高齢者補聴器購入費助成（継続）1,500千円 高齢者・地域福祉課
聴力低下のある65歳以上の市民税非課税世帯を対象に上限2万円が助成

障害者を支える環境づくり

●重度障害者等への就労支援 障害者支援課

- (新規) 1,256千円
視覚障害者や重度障害者が企業等で働くために必要な支援（通勤時の支援、職場での身体介護など）にかかる費用を補助

●就労移行支援利用者交通費助成 障害者支援課

- (新規) 510千円
就労移行支援事業所に通所する障害者に対して、通所の際にかかる交通費の一部を助成

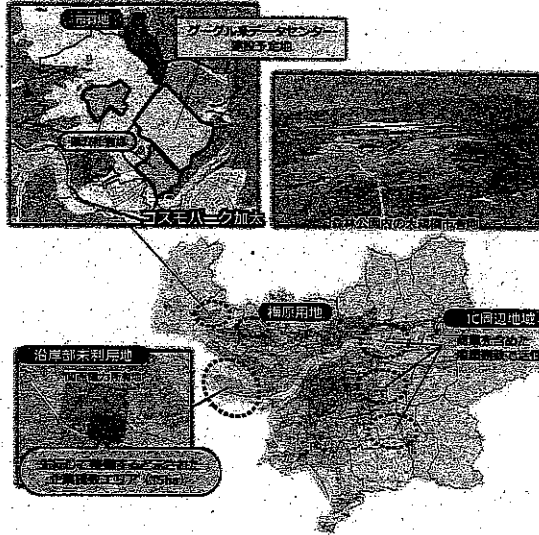
●施設のバリアフリー化 スポーツ振興課

高齢者、障害者等の移動や施設の利用における利便性・安全性の向上を図る

- 河南緑合体育館に障害者用駐車場及び昼食を整備（拡充）7,029千円 スポーツ振興課
- 南保健センター障害者用駐車場への屋根設置（拡充）7,051千円 地域福祉課

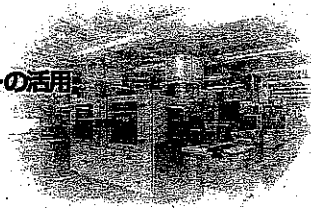
発展を牽引するGX産業等の誘致

今後の日本を支える産業として半導体や蓄電池等の強要が急拡大する中、コスタパーク加太へのグローバルデータセンターの立地や未利用状況など、関西電力所有の埋立地への企業誘致の動きが活発化し、今まではない好機が到来しています。それらを自国産に、本市の更なる発展を牽引し、成長の起爆剤となるような先端産業の誘致を加速化させます。



大規模用地を活用した企業誘致 産業政策課

- **大規模用地へのリーディング産業誘致（新規）**
 コスタパーク加太等の大規模用地への誘致に向け、半導体や蓄電池等の関連企業について調査等を実施
- **沿岸部未利用地（西防波堤沖埋立地）への企業誘致促進（新規）**
 関西電力所有の西防波堤沖埋立地における、事業者によるGX産業等の誘致を促進
- **企業立地促進奨励金制度（継続） 177,472千円**
- **企業立地アドバイザーの活用（継続） 460千円**

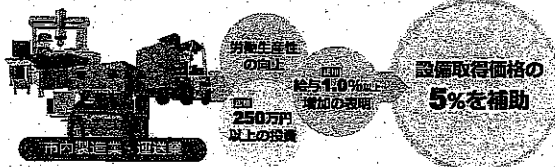


市内産業への人材確保と企業の生産性向上

設備投資に対する支援やデジタル技術の活用促進のための取組を推進し、労働生産性向上を後押しすることで、中小企業をはじめとする市内産業の成長に貢献するとともに、市産品の所有向上を図ります。また、産業を支える人材確保につながる人と企業のマッチングや女性活躍のための取組を推進し、誰もがいきいきと働ける、産業が元気にまちを目指します。

市内企業の生産性向上 産業政策課

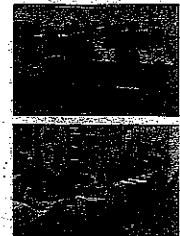
- **所得向上補助金（拡充） 20,000千円**
 企業の生産性向上や従業員の所得向上を促進するため、従業員の賃金向上を表明して設備投資を行った場合、取得価格の一部を補助。R6より、投資額や賃金増加に係る要件を緩和するとともに、2024年問題に対応するため、運送業を対象業種に追加



- **デジタルツールの導入支援（再掲） 3,025千円**
 IT・IoTツール、AI又はロボットの導入を支援し市内中小企業者の生産性を向上させるため、展示会の開催及び導入の補助を実施

産業を支える人の確保 産業政策課

- **デジタル人材の育成（再掲） 6,982千円** 産業政策課
 企業の生産性向上に資するデジタル人材を育成するとともに市内企業への就職を促進するため、求職者へのデジタルスキル習得研修及び非定型の就職支援を実施
- **わかやま就職支援プロジェクト（継続） 7,645千円** 産業政策課
 合同企業説明会やインターンシップ、就活交流会等の事業を対面形式またはオンライン形式で実施し、学生と企業のマッチングを図る
- **働く女性の活躍推進（継続） 2,192千円** 産業政策課
 各種セミナーや研修コースを開設した合同企業説明会（託児付き）を実施
- **奨学金の返還支援（継続） 2,484千円** 総務課
 卒業後に市内の医療、福祉・介護分野などの企業に専門的職種で就職する学生に対し、企業と市が連携して奨学金の返還を支援
- **起業促進・起業家支援（継続）** 商工振興課
 市内での起業促進のため、名刺貸付支援と連携し定期的なセミナーや相談会を実施するほか、金融機関等と連携し、融資に対する利子補助・保証料軽減を実施



外国人にも住みやすい環境づくり・国際交流の推進

和歌山市に在住する外国人数が過去最高になっていることを踏まえ、日本語教育等をはじめとした支援を推進し、外国人にとって住みやすい環境づくりを進めることとし、定住人口の増加にもつなげます。また、経済・文化はじめ様々な面でのグローバル化が進む中、異文化理解・語外国との交流を深まらせることにより、共生社会の実現に向けた取組を行います。

日本語学習の支援

●外国人留学生の派遣（継続）83千円 【学校支援課】

日本語支援を要する児童生徒が抱えている不安について、外国人留学生が児童生徒の母語で教育相談を実施

●日本語支援ボランティアの配置

（継続）1,827千円 【学校支援課（子ども支援センター）】

日本語支援を要する児童生徒に支援ボランティアを派遣しサポート

●夜間中学の設置（新規）2,968千円

様々な理由により中学校を卒業していない方や本国で義務教育を修了していない外国籍の方などが学ぶことができる夜間中学を設置

令和7年4月開校を目指す



教育政策課
学校支援課
学校教育課

国際交流の推進

【国際交流課】

●日米草の根交流サミット 地域分科会

（新規）1,140千円

日米友好を目的に行われる「日米草の根交流サミット」の和歌山市地域分科会を開催し、両国市民の交流を通じて理解と親睦を深める

●済南市中中学生スタディツアー

（新規）869千円

済南市からの招待を受け、学校の夏休み期間に、本市の中中学生を済南市に派遣し、友好都市への理解促進を深める



H22 済南市中中学生訪問団と本市中中学生の交流

●台湾との交流（継続）3,779千円

台湾・台北市にある和歌山市ゆかりの施設「紀州庵」での創建記念式典での日本文化紹介やPRイベント、和歌山市で開催する「台湾の夕べ」等を通じて、相互の国際理解に繋がる文化交流を行う



紀州庵（台湾・台北市）

子育てに係る経済的支援の強化

18歳までの子ども医療費の完全無償化の機運を併せ、小学校給食費の無償化を恒久化するほか、産前産後期間の保険料減額、出産一時金・子育て世帯の支給など子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図ることで、子供の健やかな成長を育み、安心して子育てができるよう支援を強化します。

経済的支援

●高校生までの子ども医療費無償化

（継続）1,527,106千円 【子ども医療課】

18歳（年度末年齢）まで医療費を助成し、安心して子供を産み育てられる子育て環境の充実を図る



●小学校給食費の無償化（新規）907,907千円 【保健給食課】

令和6年度以降、市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の給食費を無償化

●就学援助の充実（継続）176,223千円 【学校支援課】

経済的な支援を必要とする家庭に学用品や修学旅行などにかかる費用の一部を援助

●産前産後期間の保険料減額 【国保年金課】

（新規）2,278千円

出産する被保険者の国民健康保険料（所得割保険料及び被保険者均等割保険料）について、産前産後期間相当分（4か月間（多胎妊娠の場合は6か月間））を減額

●出産育児一時金（継続）112,344千円 【国保年金課】

国民健康保険の被保険者が出産された際、一児につき48.8万円（産科医療補償加入登録有りの場合50万円）を支給

●出産・子育て応援給付金（継続）259,471千円

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出時と出産届出後に給付金を支給

【地域保健課】

●一時預かり利用者の負担軽減

（継続）2,098千円 【保育子ども課】

所得の低い世帯や支援が必要な児童がいる世帯等の一時預かりに関する利用料を軽減（上限額 日額1,500円～3,000円）

妊産婦・子育て世帯・子供への相談支援

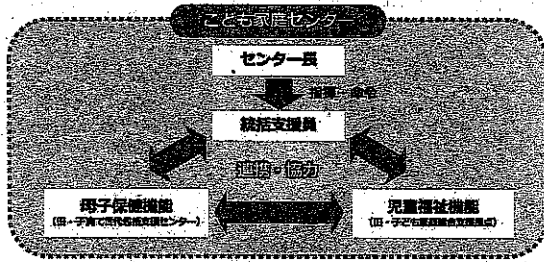
これまでの子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）と子育て世帯包括支援センター（母子保健）の機能等向維持しながら、全ての妊産婦・子育て世帯・子供へ総合的に一体的な相談支援体制を強化するため、こども家庭センターを設置します。

児童福祉と母子保健の一体的支援

こども家庭センター（新）
（こども総合支援センター（旧））
地域保健課

こども家庭センターの設置（新規） 1,193千円

全ての妊産婦・子育て世帯・子供に対し、ワンストップで相談支援を行う機関を設置。児童福祉と母子保健がそれぞれの専門性に応じた業務を実施しながら連携・協力し、一体的で切れ目のない支援に



切れ目のないアプローチ
ニーズに合わせた支援を実施

妊産婦・子育て世帯・子供

児童福祉機能（旧・子ども家庭総合支援拠点） （継続）192,418千円

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| ○要保護児童対策地域協議会（相談業務・他機関との連絡調整） | ○就学前児童への啓発プログラム |
| ○母子生活支援事業 | ○子育て支援訪問事業 |
| ○助産施設事業 | ○ヤングケアラー事業（拡充） |
| ○子育て短期支援事業 | ○小児精神科医アドバイザー事業 |
| ○前向き子育てプログラム推進事業 | ○地域等子育て相談業務 |
| ○里親事業 | ○養育支援訪問事業 |

母子保健機能（旧・子育て世帯包括支援センター） （継続）24,785千円

- 妊娠届出の受理・母子手帳の交付
- 出産・子育て応援給付金事業における伴走型支援
- 妊産婦、乳幼児等の実情及び要支援者の把握・関係機関との連絡調整
- 妊産婦や乳幼児、育児相談等各種相談に応じ、情報提供・助言・保護指導の実施

「仕事と子育て」の両立に向けた取組

若竹学級の待機児童解消に向け、特別教室等の「タイムシェア」を進めるとともに、保育業務の負担軽減による保育士の確保防止・人材確保や児童福祉と連携した整備支援など、待機児童解消に向けた取組を引き続き推進し、「仕事と子育て」の両立を図るための取組を強化します。

若竹学級の充実

●若竹学級待機児童ゼロへの取組 【若竹学級】 （拡充）534,567千円

令和6年度から図書室などの特別教室等の「タイムシェア（一時利用）」を若竹学級と学校で進め、必要な指導員を配置



待機児童の解消

●保育環境の強化 【保育こども園課】

- ・保育士の処遇改善（継続）215,726千円
給与引き上げに伴う費用を交付
- ・保育士確保対策事業（継続）127千円
資格取得に要した経費の一部を補助

●保育体制の強化（継続）42,240千円 【保育こども園課】

私立保育所等に対して、保育士の業務負担軽減のため、清掃業務等の周辺業務を行う者を雇入れた費用の一部を補助

●障がい児受入れ促進（継続）57,096千円 【保育こども園課】

●民間認定こども園への整備補助 （継続）231,998千円 【子育て支援課】

保育環境の充実 【保育こども園課】

●木製玩具の設置（新規）3,080千円

木のぬくもりを感じ、触ったときに心地よい木製玩具を公立保育所に設置



誰一人取り残すことなく健やかな成長を支える体制の構築

様々な事情で義務教育を十分に受けられなかった方のための学びの場を提供するため、夜間中学の設置に向けた取り組みとともに、誰一人取り残すことなく学ぶことが出来るよう個別対応な支援を推進します。

誰一人取り残すことない支援体制

●特別支援教育支援員によるサポートの充実 (拡充) 203,376千円 学校支援課

小中学校及び義務教育学校に特別支援教育支援員を配置。低学年の児童を重点的・継続的に支援し、早い段階からきめ細かい支援を実施

特別支援教育支援員を69名から78名に増員

●医療的ケア児とその家族への支援の強化

(継続) 16,969千円 保育ごとも画課 / 学校支援課 / 障害者支援課

医療的ケアが必要な子供が、市立学校・こども園において安心して教育・保育が受けられるよう看護師等を配置し、支援体制を強化
また、コーディネーターを配置し、多機関にまたがる支援の調整を行う

こども支援センター(仮) / こども総合支援センター(仮)

●ヤングケアラーへの支援(再掲) 2,183千円

市立の小中学校等の実態を把握するため、児童・生徒に対しアンケート調査を実施するとともに、これまでの取組の効果を検証するため、教職員に対し、ヤングケアラーの認知度調査を実施

●小児精神科医の助言を通じた相談援助

(再掲) 360千円 こども支援センター(仮) / こども総合支援センター(仮)

誰もが学ぶことができる機会の保障

●夜間中学の設置(再掲) 2,968千円

入学要件や教員の配置、教育課程について検討を進めるとともに、和歌山県教育委員会とも連携を図り、令和7年4月の開校を目指す

「今からでも学びたい」
前向きな気持ちで戻る中学校



●子供の居場所づくり

●通信指導教室(ふれあい教室)の取組 学校支援課(子ども支援センター)
(拡充) 23,835千円

さまざまな理由で学校に行きづらい子供が、安心して過ごせることのできる「心の居場所」として、子ども支援センターにふれあい教室を設置

ICTを活用したオンライン支援を追加

●新たな居場所づくりに関する検討(新規) 子育て支援課

家庭や学校以外の子供が過ごせる居場所に関する検討

健やかな体を育む学校給食・食育の充実

小中学校の児童生徒の健康増進を図るため、安全・安心な学校給食を確保し、児童生徒自身に健康や食に関心を持ってもらい、食生活の改善や食育の推進を図るための知識を見につけてもらえるよう取り組めます。

学校給食・食育の充実

保健給食管理課

●中学校全員給食化の推進

(継続) 687,669千円 給食センター

186,400千円

D・B・O手法により中学校給食センターの整備を行い、令和8年度の運営開始と同時に無償化を実施予定



●オーガニック給食の推進(拡充) 511千円

オーガニック給食の推進のため、対象の学校を中規模校とし、拡大して実施する

未来ある子供たちの成長を
社会全体で後押し



●小学校給食費の無償化(再掲) 907,907千円

令和6年度以降、市立小学校及び義務教育学校(前期課程)の給食費を無償化

●中学校給食費を支援(継続) 8,600千円

子育て世帯への経済的支援のため、中学校の給食費の物価高騰分を支援

安全・安心な教育環境の実現

学校施設の老朽化対策と子どもたちの多様なニーズに応じた教育環境の向上の一体的な整備を推進し、子どもたちの安全・安心な教育環境を確保するとともに、災害時の避難所となる学校施設の防災機能の強化を図ります。

学校施設の安全性確保

教育施設課

● 学校施設の改修

● 学校施設の外壁改修（再掲）1,037,522千円 **教育施設課**
 学校施設の外壁改修工事を実施することで、児童生徒等の安全を確保
 ※近年壁の剥落が報告されている学校や所々修繕で緊急対応している
 学校が20校あり、すべて対応

● 校舎の予防改修（再掲）528,569千円 **教育施設課**
 築30年以上の古い建物の長寿命化を図るため、屋上の防水改修や外壁改修等の予防的な外部改修工事を行う
 ※これまで小学校9校、中学校4校、幼稚園1園で予防改修を実施
 R6は小学校3校、中学校3校、幼稚園2園で実施
 R7からR17まで42校を整備予定

応急避難場所としての機能も強化



学習環境の改善

教育施設課
保健給食管理課

● 特別教室等の空調更新（継続）86,611千円 **教育施設課**
 小学校の会議室、図工室、パソコン教室、給食室等並びに幼稚園の保育室、図書室等の空調設備の更新工事を行い、学校教育環境の改善を図る
 ※小学校4校、幼稚園1園

● 屋内運動場冷暖房設備の設置（拡充）109,967千円 **教育施設課**

学校の屋内運動場に空調設備を設置することにより、生徒の熱中症対策及び災害に対する防災機能強化を図る
 ※R6は中学校2校を実施。R7に中学校3校の整備を計画しており、中学校全18校の屋内運動場に冷暖房が完備予定

● LED照明設置（継続）111,316千円 **教育施設課**
 学校施設（屋内運動場）の照明器具のLED化を進め、学習環境の改善を図る
 ※小学校7校、中学校3校

● トイレの洋式化（継続）616,365千円 **教育施設課**
 ※小学校5校
 中学校2校

全小・中学校の第1系統（各階1か所）に洋式トイレの設置が完了。
 第2系統について、R6で対象59校中40校の整備が完了予定

明るい未来を育む教育の充実

子どもたちが毎日楽しく学び、将来の夢や目標を実現するために必要な「確かな学力」を身に付けられる学校づくりに取り組みと、ともに日々奮闘していく「確かな学力」が社会に対応できるよう、個々の資質・能力を伸ばし、自らが社会の創り手となり、たくましく生きていく力を育みます。

生き抜く力・確かな学力を育む教育

教育政策課 / 学校支援課 / 学校教育課 / 教育研究所

● 地域性を生かした特色ある学校づくり（新規）
 加太及び建野崎において、学びの連続性を重視した一貫教育を導入するプロジェクトを推進



● 少人数学級の推進（継続）**学校教育課**
 一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな指導と安全安心な教育環境を実現するため35人学級を導入。4年生までに加え、令和6年度から5年生でもスタート。令和7年度に向け順次拡大

ICTを活用した学習活動

● GIGAスクール構想の着実な推進（継続）41,435千円 **学校教育課 / 教育研究所**

- 教育のハイブリッド化
- デジタル教科書、教材の活用
- プログラミング教育の推進

読書環境の充実

読書活動推進課

● 市民図書館を拠点とした読書活動の推進（継続）367,084千円
 読み聞かせの実施や子供に薦めたい本の紹介、小学校への配本図書の実施、各コミュニティセンター図書室とのネットワーク充実など、市民図書館を拠点とした読書活動を推進する。

● 学校司書配置による学校図書館の利用促進（継続）21,238千円
 専門的な知識を持った学校司書を配置し、本を活用した授業サポートや児童・生徒への読書案内等、学校図書館を活用した教育活動の支援等を行う

教育振興基本計画の推進

教育政策課

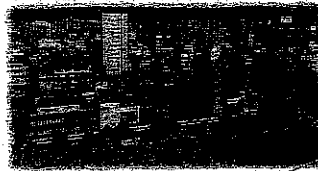
● 第3次和歌山市教育振興基本計画に基づく施策の実施（新規）
 令和6年度からの5年間を計画期間とする「第3次和歌山市教育振興基本計画」を策定。人口減少、ライフスタイルの多様化といった急激な社会変化などへの対応や、こどもまんなか社会に向けた施策として、夜間中学の設置、待機児童ゼロに向けた若竹学級の充実、適応指導教室の充実、教育DXの推進などに取り組む

J R和歌山駅エリア再開発

和歌山駅周辺は、JR和歌山駅及びその周辺において、利便性を向上させ、交通結節としての機能を充実し、民間活力を生かしたまちづくりを進めることにより、駅周辺が創出される駅周辺エリアをまちづくりの中心とするための整備に向け、取組を進めます。

●友田町三丁目再開発計画策定への支援 (新規) 11,457千円 都市再生課

準備組合が実施する事業計画案作成等に対して助成するとともに、まちなかの更なる拠点整備及び賑わい創出に向け、市街地再開発事業の効果測定等を行い、活性化に資する施設整備を検討



友田町三丁目再開発の計画支援により、目抜き通りであるがやま大通りの賑わいを生かす

●JR和歌山駅舎、駅前広場の駅まち空間活性化 都市再生課 基本構想の策定 (新規) 30,800千円

泉部の玄関口であるJR和歌山駅周辺エリアの活性化のため、駅周辺整備構想を策定



民間活力を生かし、高度利用を図ることで、駅周辺エリア等を「駅まち空間」として創出

駅まち空間とは：駅や駅前広場と一体的に、周辺市街地との関係も踏まえ、必要施設の配置を検討することが期待される空間のこと

徳川御三家の居城 和歌山城の更なる魅力向上

和歌山城は、徳川御三家の居城として、歴史・文化・観光の面で、和歌山を代表する観光資源の一つとして、市民から愛され、国内外から多くの観光客が訪れる。また、和歌山城は、和歌山を代表する観光資源の一つとして、市民から愛され、国内外から多くの観光客が訪れる。



史跡和歌山城の歴史的魅力度向上 和歌山城整備企画課

●原の芝の整備 (拡充) 289,689千円

新たに4画地を公有化し、公有化済みで建物が撤去された地区から整備を実施



●北辺植群の整備検討 (新規) 15,562千円

北辺植群の整備に向け、二の丸北面・西面石垣測量調査及び内堀台部分の発掘調査を行う



城内の景観・安全性向上

●第35回全国「みどりの愛護」のつどい開催事業 (新規) 22,816千円 公園緑地課 / 和歌山城整備企画課

「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、平素から緑の保全育成に携わる方々が全国から一同に集い、広く都市緑化意識の高揚と緑豊かな美しいある住みよい環境づくりを推進することを目的として開催

●岡口門の耐震診断 (新規) 9,240千円 和歌山城整備企画課

誘客促進 にぎわいの創出 和歌山城整備企画課

●和歌山城のPR強化 (再掲) 1,312千円

「お城好き」をターゲットに絞った効果的なPRを行うため、「大阪・お城フェス」に加え、新たに日本最大のお城イベントである「横浜お城EXPO」に出展

●茶室紅松庵落成50周年記念事業 (新規) 230千円

茶室紅松庵落成50周年を記念し、紅松庵と松下幸之助氏に焦点を当てたわかやま歴史館での企画展示や、茶室での記念茶会を行う

スポーツ等への参加促進

本市最大のスポーツイベントである和歌山ジャズマラソンの開催やサイクリングの推進などを通じて、市内内外からのスポーツへの参加を促進するとともに、様々な世代が様々なスポーツ等に取り組めるよう施設の整備を進めることで、健やかで明るい市町村生活の形成に努めます。

スポーツへの参加促進

スポーツ振興課

- 和歌山ジャズマラソンの開催（再掲）23,448千円
「和歌山ジャズマラソン」の開催を通じ、市民のスポーツ意識及び体力の向上を図る。今年度もゲストランナーを迎えるなど、さらなる大会の魅力向上に努める



- サイクリングの推進（再掲）945千円
泉州地域と連携した周遊スタンプラリーにより、サイクリストの相互誘客を図る

※p21、「スポーツツーリズムの推進」の内幕

スポーツ環境の向上

スポーツ振興課

- 体育館照明のLED化（継続）999千円
河南総合体育館の照明器具についてLEDへ改修を行い、スポーツ環境の改善を図る

良なる施設の充実

- つつじが丘総合公園の整備（継続）136,020千円 スポーツ振興課
R6は「にぎわい・スポーツ公園ゾーン」及びリニューアルする「中央公園」の整備工事を進める



スポーツ振興課

- (仮称)梅原広場の活用検討（新規）4,972千円
民間との連携のもと、災害時にも活用でき、あらゆる世代が利用できるレクリエーションなどの場となる多目的広場の段階的な整備について検討



- 紀ノ川緑地の整備検討（再掲） 公園緑地課
グラウンドや広場のリニューアルをはじめ、スポーツ・アクティビティ施設、散策や水辺で親しむエリア等の整備を検討

地域公共交通網の維持・充実

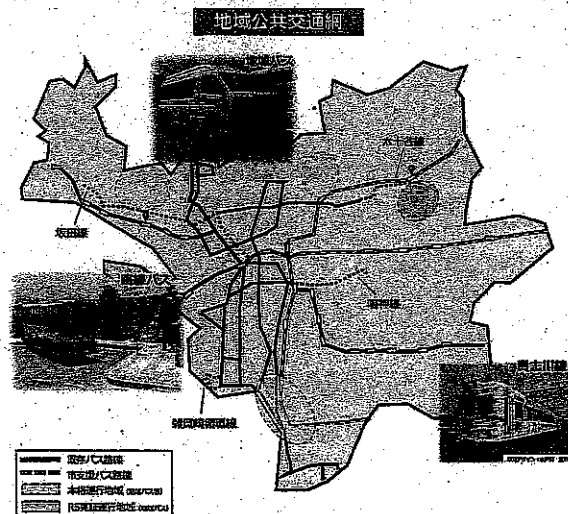
公共交通網を形成し、住民の生活交通の円滑と地域公共交通網へのアクセスの維持充実を行い、各拠点をつなぐ公共交通ネットワークを形成するとともに、さらなる利便性の向上等の取組を進めることで、地域公共交通網の維持・充実に努めます。

- バス路線維持への支援（拡充）20,135千円 交通政策課
事業者の経営努力だけでは維持することが困難となった路線である坂田線へのこれまでの支援に加え、令和6年9月末廃止予定の3路線（六十合線、崎神線、雑賀崎循環線）に対しても新たに支援を行うことで路線を維持し、住民や観光客等の移動手段を確保

- 地域バスへの支援（拡充）26,627千円 交通政策課
バス路線が廃止となった地域などにおいて、鉄道や路線バスと地域をつなぐ地域バス（紀三井寺団地線、有功線、木本・西宮線）の運行を支援し、持続可能な公共交通ネットワークの形成を図る

- 今後の和歌山電鉄貴志川線維持に向けた対策の検討（新規）3,099千円 交通政策課
令和8年度から令和17年度までの10年間で行うべき利用促進や利便性の向上対策などを検討するとともに、安全輸送を確保するために必要な費用の検証など、安定的かつ継続的に運営できるための調査を実施

- 紀ノ川駅周辺バリアフリー化（継続） 交通政策課



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	L14 - 3

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 6 年 3 月 29 日
支出額	170,658 円 (按分率 90%)
支出内容	市政報告書 (印刷代: デザイン料)

備考

$$145,621 + 44,000 = 189,621$$

$$189,621 \times 0.9 = 170,658$$

領収書



山本大地

取引年月日：2024年03月28日(木)

下記正に領収いたしました。

領収書番号：[REDACTED] 393

合計金額 (税込) 145,621円

ラクスル株式会社

10%対象 145,621円 (内消費税: 13,238円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビルF

登録番号：T9010401089631

注文番号

商品

数量

金額

備考

[REDACTED]

チラシ・フライヤー / B4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg / 折り加工：2つ折り(センター折り)

30,000部

132,383円

出荷予定日：2024年3月29日
市政報告書

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 132,383円
小計 (税抜)	132,383円
合計金額 (税込)	145,621円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact>) からご連絡ください。

山本大地

市政報告書 VOL.3

2024年(令和6年)3月29日発行

和歌山市議会議員 山本大地 「やまもとだいち」

1991年(平成3年)5月28日/和歌山市新在家生まれ。紀之川中学校、向陽高校、関西大学法学部法学政治学科卒業。小中高では野球部に所属。元陸上自衛隊予備自衛官補。紀陽銀行勤務(湊支店、堀止支店で法人営業を担当)を経て、衆参国会議員の公設秘書を5年務め、2022年(令和4年)8月和歌山市議会議員補欠選挙にて初当選。2023年(令和5年)4月和歌山市議会議員選挙にて二期目の当選。

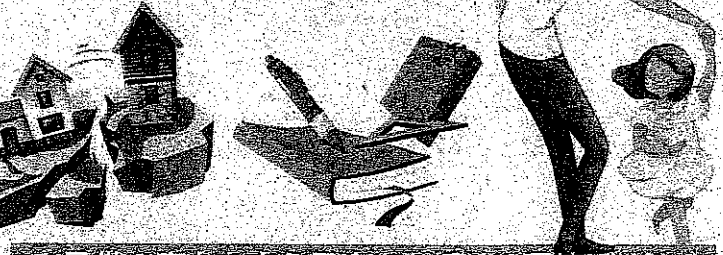
2023年4月に行われました和歌山市議会議員選挙において、二期目の当選をさせていただきました。「すべては市民のために」を信念に、若手ならではの新しい発想で和歌山市に対して政策提言して参りました。これからも「なんでも言いやすい市議会議員」を目指して、「古くて分かりにくい政治」を「わかりやすい政治」に感じていただけるように頑張ってお参りますので、皆様の市政に対する想い、要望、ご感想をお聞かせください!



和歌山市 令和6年度予算の概要(抜粋)

災害に対する備え	
住宅の耐震診断・耐震化の自己負担費用を軽減	151,220
診断、設計・改修等の各段階での耐震化を推進 [木造住宅で一定の条件を満たしたのもの] 無料で耐震診断士を派遣 [非木造住宅で一定の条件を満たしたもの] 耐震診断費を助成(最大8万9千円) 耐震改修又は現地建替に伴う設計費・工事費の助成(最大116万6千円) 一定の条件を満たした場合 リフォーム工事費の助成(最大10万円) 耐震ベッド・耐震シェルター設置費の助成(最大26万6千円)	
家庭でできる地震対策の推進	2,495
家具転倒防止用の固定金具取付	700
感震ブレーカー設置費の助成	
避難所(学校)の予防改修等	1,566,091
避難所である学校の屋上防水などの予防改修や外壁改修を実施し安心安全な避難所を整備	
感知式鍵ボックスの案内板設置による周知	677
津波浸水想定区域等の41避難所に設置済の震度感知式鍵ボックスを周知	
防災ラジオの貸与	9,962
災害情報伝達手段の強化	20,524
紀の川北部地域への安定供給	69,018
紀の川横断部送水管の複線化	
六十谷浄水場(工業用水道)再構築にかかる基本設計	27,683

人生100年時代に向けた健康づくり	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	22,738
短期集中型通所サービス	4,950
要支援認定者及び生活機能が低下している高齢者に対し、原則3か月、リハビリ専門職等が集中的な支援を行うことで生活機能の改善を推進	
高齢者に対する外出支援	
和歌山電鉄貴志川線「70おでかけ回数券」の導入	
70歳以上の高齢者に利用区間に関係なく利用できる10枚綴りの回数券を1,000円で販売	5,000
元気70パスの交付	
70歳以上の高齢者に市内路線バスを1回100円乗車できるバスカード、もしくは市営5か所で割引になる駐車場利用券いずれかと公衆浴場利用回数券を交付	104,405
高齢者の見守りサービス	21,552
ひとり暮らし高齢者の見守りシステム ペンダント型送信器の貸与や人感センサーの設置により、非常時に警備会社の職員が駆け付けられる体制を構築	



子供の育ちなご育信てを掲げる環境づくり	
高校生までの子ども医療費無償化	1,527,106
18歳(年度末年齢)まで医療費を助成し、安心して子供を産み育てられる子育て環境の充実を図る	
小学校給食費の無償化	907,907
令和6年度以降、市立小学校及び義務教育学校(前期課程)の給食費を無償化	
産前産後期間の保険料減額	2,278
出産する被保険者の国民健康保険料(所得割保険料及び被保険者均等割保険料)について、産前産後期間相当分(4か月間(多胎妊娠の場合は6か月間))を減額	
出産・子育て応援給付金	259,471
全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出時と出生届出後に給付金を支給	
就学援助の充実	176,223
経済的な支援を必要とする家庭に学用品や修学旅行などにかかる費用の一部を援助	
一時預かり利用者の負担軽減	2,098
所得の低い世帯や支援が必要な児童がいる世帯等の一時預かりに関する利用料を軽減(上限額 日額1,500円~3,000円)	
夜間中学の設置	2,968
入学要件や教員の配属、教育課程について検討を進めるとともに、和歌山県教育委員会とも連携を図り、令和7年4月の開校を目指す	
若竹学級待機児童ゼロへの取組	534,567
令和6年度から図書室などの特別教室等の「タイムシェア(一時利用)」を若竹学級と学校で進め、必要な指導員を配属	

詳細は和歌山市のウェブサイトよりご確認ください



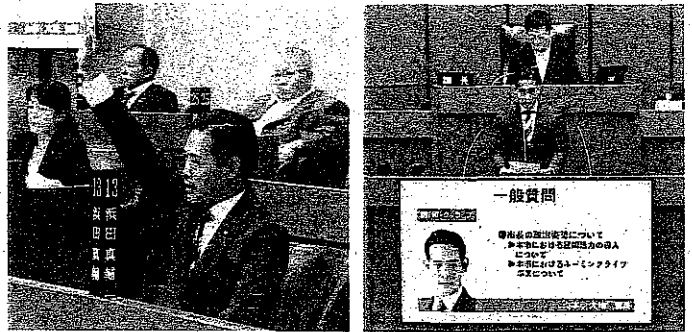
民間活力の活用について

問 地方自治法改正による地方分権の動きを受け、各自治体は財源の確保や歳出削減に力を入れる必要があり、本市も例外ではない。歳出を抑え、市民サービスの質を維持、向上させていくには民間のノウハウ、アイデアは必要不可欠であるとする。他都市では従来の指定管理制度を利用した施設の管理運営業務のみならず、がん検診の分野まで民間活力を活用している自治体もあり、受診率向上など成果を上げている。そこで本市の健康増進と将来的な医療費の削減による財政負担の軽減に向け、がん検診受診率向上の有効な手法の一つとして、成果連動型民間委託契約方式であるPSFの導入を検討してはどうか。また、がん検診のみにとどまらず、全庁的に取り組まれてはどうか。

答 PSFは民間事業者の事業意欲をより一層向上させ、そのノウハウ等を最大限に引き出すことが可能となるため、より効率的、効果的に行政課題の解決が図られるといった点で有用な手法であると認識している。PSFの有用性を踏まえ、がん検診をはじめ先行事例を参考に、各分野において制度の導入に向けた研究を進めていく。

地方公共団体等が民間事業者等に委託する事業のうち、解決を目指す行政課題に対応した成果指標を設定し、支払額を当該成果指標の改善状況に連動させる契約方式により実施するものです。

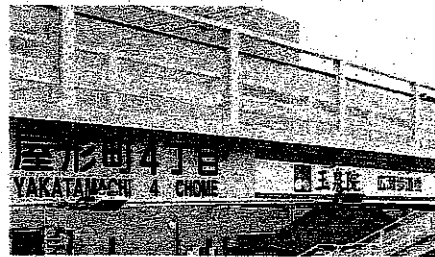
- 行政課題の解決に民間事業者のノウハウ等が積極的に活用されることや、民間事業者による柔軟できめ細やかなサービスが提供されることで、国民や地域住民の満足度の向上といったより高い成果（アウトカム）が創出されること
- 行政課題の解決に向けたノウハウを有する多様な民間事業者の公共サービスへの参入機会が創出され、民間事業者において、そのノウハウの蓄積・改善が進み、民間事業者の育成が促進されること
- 地方公共団体等から民間事業者に対する支払額等が、成果指標の改善状況に連動することで、個々の事業の費用対効果が高まり、ワイズスペンディング（賢い予算支出）が図られること
- 解決を目指す行政課題（政策目的）に向け、事業とその成果の結び付き（因果等の関連性）を整理するとともに、成果指標を設定し、その測定に情報やデータを整備、活用することにより、証拠に基づいた政策立案の推進が図られること



ネーミングライツの導入について

問 ネーミングライツとは、公共施設の名前を付与する命名権と付帯する諸権利、施設などの名前に企業名等をつけることで公共施設の命名権を企業が買うビジネスである。契約金額の大小は大きな要素であるが、大企業のみならず中小企業でも参加できるものなど、その種類は多様化しており公衆トイレ等に導入し、清掃などの条件を付帯した契約を結び自治体の管理コストの削減につながっている例もある。希望する企業あつての事業のため、契約料や場所、期間など多くのバリエーションを用意し、選びやすい選択肢を作ることや、どのような施設や場所であればやってみたいかヒアリングするなど幅広い視点で取り組んではどうかと考える。今後本市において多角的にネーミングライツを実現していくべきであると思うが、市長の考えはどうか。

答 財源確保の面から有益であり、命名権に付帯する契約内容を工夫することで、施設管理運営の効率化につながる事例があると認識している。本市及び企業双方にとってメリットがある形で活用が進み、財源確保・コスト削減といった経済的な点はもとより、対象施設の魅力向上、更には地域活性化につながるようなことができよう、引き続き積極的に取り組んでいく。



◀ネーミングライツの導入例

本市職員における生成AIの活用について

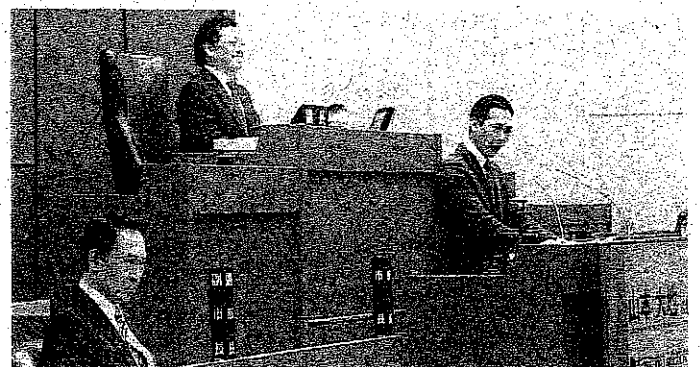
問 人口が減少し、労働人口が減っていくなか、支援を必要とされる人は増えていく。市役所の職員数が減っても、行政サービスを維持していかなければならない。行政の業務は、複雑で全てにおいて代替することは難しいと思うが、その一端を担う存在として、生成AIの有効な活用は、市民サービスの向上や労働時間の抑制など、労働環境の改善にも大きく寄与すると考えている。本市は、県下で初となる生成AI利用ガイドラインを制定したが、積極的に利用されている雰囲気を感じられない。ガイドライン制定後における職員の生成AIの使用状況はどうか。

答 アンケートでは、生成AIを利用したことがある職員は、約17%であった。

問 生成AIの利用率約17%は、非常に少ないと言わざるを得ない。埼玉県戸田市では、生成AIが導入された1か月で、500時間相当の労働時間の削減につながり、職員給与と換算すると約225万円の削減効果があり、生成AIの利用料に対して、費用対効果が非常に大きいとの事例も報告されている。本市においても何よりも職員が利用できるような環境を整えるべきであり、注意点や活用方法の理解をしっかりと周知し、まずは生成AIに触れてもらうことが重要である。費用が掛かるため、いきなり全庁利用は難しいか

もしれないが、効果を見込める部局や職種に絞ってでも、生成AIを使える環境を提供すべきではないか。今こそ、本市も「変化を恐れず挑戦する姿勢」を示すべきであるとする。本気で職員の利用を促し、効果を得ようと思うと、利用できるような環境を整えるべきだと考えるが、市長の意気込みはどうか。

答 生成AIの活用による質の高い回答、プログラム作成など、業務の効率化により職員の負担軽減につながるよう、更なる環境の整備を積極的に進めていきたいと考えている。まずは利用者を増やし、生成AIの技術とサービスを有効に活用することで、職員の限られた時間を政策立案や創造的な活動に充てられるようにし、市民生活の向上を図っていく。



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	M12 - 3

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日

令和 6 年 4 月 9 日

支出額

101,497 円 (按分率 %)

支出内容

市政報告書印刷代

備考

領収書



林元光広 様

取引年月日：2024年03月30日(土)

下記正に領収いたしました。

領収書番号

合計金額 (税込) 101,497円

ラクスル株式会社

10%対象 101,497円 (内消費税: 9,227円)

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケビル1F

登録番号：T9010401089631

注文番号	商品	数量	金額	備考
	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg / 折り加工：2つ折り(センター折り)	30,000部	92,270円	出荷予定日: 2024年3月31日 令和5年度はやしもと光広市政報告日より

【*】は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 92,270円
小計 (税抜)	92,270円
合計金額 (税込)	101,497円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

和歌山市議会議員

はやしもと光広

令和5年度市政報告だより

～市議会議員1年生を経験して～

- 令和5年4月23日初当選
- 5月臨時会 ■6月定例会 (一般質問登壇)
- 9月定例会 (意見書採択) ■12月定例会 (一般質問登壇)
- 2月定例会



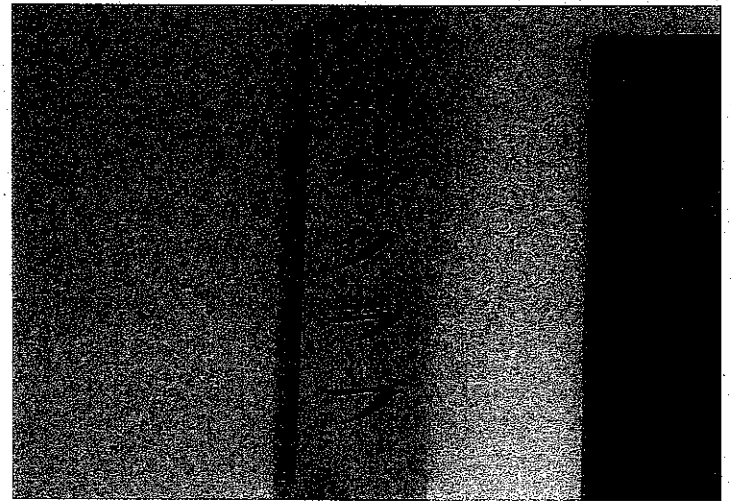
12月定例会一般質問登壇

5月臨時会

会派決定

14名からなる最大会派である「創和クラブ」に所属が決められました。

当会派からは、正副議長、議会運営委員会と地震等災害対策特別委員会の各委員長、また、4つの常任委員会に4名の正副委員長と広報委員会の委員長を輩出しており、和歌山市議会の運営に関して中心的役割を担っています。(現在16名)



委員会決定

市議会には総務委員会・厚生委員会・経済文教委員会・建設企業委員会という4つの常任委員会がありますが、私は厚生委員会の副委員長を拝命致しました。元々医療従事者(理学療法士)だったため、これまでの知見を活かすことができています。

また、広報委員会にも所属しております。

